

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター  
入院患者等の食事療養提供業務及び保育所給食業務委託  
公募型プロポーザル特定結果について

横浜市立大学附属市民総合医療センターでは、「公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 入院患者等の食事療養提供業務及び保育所給食業務委託」について、公募型プロポーザル方式により、受託候補者を特定しました。

令和3年10月13日の「提案書」締切までに3者から応募があり、令和3年10月20日に第一回「横浜市立大学附属市民総合医療センター 入院患者等の食事療養提供業務及び保育所給食業務委託に関するプロポーザル評価委員会（以下、評価委員会という。）」を開催し、概算見積金額が上限金額を超えた1者を対象外としました。また、令和3年10月28日に第二回評価委員会を開催し、2者によるプレゼンテーションを実施しました。

評価委員会での評価の結果を受け、公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター第一契約審査会（令和3年11月11日）にて、受託候補者として特定しました。

### 1 契約の相手方

富士産業株式会社

### 2 評価結果

| 提案者      | 評価点数          |
|----------|---------------|
| 富士産業株式会社 | 1,818 / 2,100 |
| B 社      | 1,582 / 2,100 |

※評価委員は7名（全員出席）

※評価委員会事務局：管理部経営企画課物品管理担当

- ・ 第一回評価委員会（令和3年10月20日開催）
- ・ 第二回評価委員会（令和3年10月28日開催）

### 3 評価基準

| 評価項目           | 評価配点 | 評価のポイント   |
|----------------|------|---|
| 提案に対する基本的な考え方  | 20   | ・ 当院の理念の理解と業務委託に対する基本的な考え方  |
| 調理・衛生管理・教育関連業務 | 200  | ・ 仕込み業務における食材の鮮度、計量の重要性の理解<br>・ 安定した美味しい炊飯業務への体制と取り組み<br>・ 総合病院の調理業務の重要性、安全性の理解<br>・ 適正量であり、安全で美しい盛り付け業務の理解<br>・ ベッドサイド配膳業務の重要性の理解<br>・ 喫食・残食調査の重要性の理解<br>・トラブルに対する迅速な対応と再発防止への取り組み<br>・ 衛生管理に関するマニュアルの整備<br>・ 採用・教育・研修体制の整備<br>・ 災害時の具体的なマニュアルと人員体制の整備 |
| 指揮管理体制及び人員配置   | 60   | ・ 責任者の経験、業務内容<br>・ 管理栄養士、栄養士、調理師、調理員、パート、アルバイト等の配置人員  |
| 自由提案           | 10   | ・ 患者視点に立った質の高い実現可能な具体的提案  |
| 委託料の妥当性        | 10   |   |

※配点は評価委員1名あたり300点：300点×7名＝2,100点（満点）